

自動免疫染色装置仕様書

1. 調達物品名 自動免疫染色装置 2式
コントロールシステム 1式
2. 納入場所・期限
 - (1) 納入場所
神奈川県立がんセンター（横浜市旭区中尾二丁目3番2号）
 - (2) 納入期限 令和5年3月24日
3. 要件
 1. 当該機器について、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1 免疫染色・ISH法が脱パラフィンから自動化出来ること。
 - 1-2 免疫染色・ISH法が同時に行えること。
 - 1-3 一次抗体の使用量が210uL/枚以下であること。
 - 1-4 バッファータンク及び廃液タンクのモニタリング機能があること。
 - 1-5 稼働中にスライドの追加・取り出しが可能であること。
 - 1-6 スライド1枚毎に、試薬を分注滴下し、クロスコンタミネーションが防げること。
 - 1-7 染色工程において、スライドの温度管理が37℃から100℃まで可能であること。
 - 1-8 染色工程において、試薬が蒸発しにくい機構であり試薬の攪拌も可能であること。
 - 1-9 スライドおよび試薬がバーコード管理され、染色工程が記録出来ること。
 - 1-10 ALK免疫染色時の保険診療が認められているコンパニオン診断薬が使用できること。
 - 1-11 保険診療で認められているHER2およびHER2 DISHの内部取り込みが行えること。
 - 1-12 コントロールシステムのソフトウェアは、日本語対応出来ること。
 2. 物品の調整、稼働準備
 - 1 本物品が有効に稼働するため必要な調整について、受注者の負担により責任をもって行うこと。
 - 2 技術的要件は全て必須の要求要件である。
 - 3 本物品導入の際には、最新の状態かつ未使用品を納品すること。
(新古機や中古機は不可)
 - 4 本物品導入前に当センターのスケジュールに合わせ、当センター職員に安全使用講習、安全運用及び保守に必要な知識の説明及び指導等の教育訓練を行うこと。また導入後にも当センターが必要と認めたときは、追加の教育訓練・設定等を行うこと。
 - 5 入札物品は納入後においても、安定稼働が確保されていること。
4. その他
 - 1 納入後1年間は無償にて定期点検・調整及び故障修理等を随時行うこと。
 - 2 本物品に必要な消耗品及び故障時等の物品について供給が確保されていること。
 - 3 障害時において、復旧のために迅速に対応が出来ること。